



SSKP

つくしんぼの会報誌

# つくつく通信

1997年6月号  
(No. 12)

編集～フリースペース  
つくしんぼ  
町田市小川1511番地  
TEL 0427(96)8468

あれは去年の秋だった  
活動一年目だから施設として  
認めて貰えないのは仕方ないか  
な、と私たちは思いました。他の  
施設も、きっと何年か頑張り

れなくなつた、と言うのです。  
詳しい理由は教えて貰えません  
でした。

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

一年が経ちました  
障害をもつ子どもたちのため  
の放課後活動のスペースを!!  
去年の五月の末にスタートし  
たつくしんぼが、創立一周年を  
迎えました。長いような短いよ  
うな、不思議な感じのこの一年  
でした。  
思えば、「一年頑張れば必ず  
補助金が貰える……」という言  
葉を信じて活動を開始したつく  
しんぼでした。しかし現実は、  
そんなに甘いものではありません  
でした。

## あれは去年の夏だった

♪♪♪つくしんぼ日記♪♪♪  
5月22日(木) 天気 くもり  
春休みにおでかけした時、川原でたくさんの石を拾ってきたつくしんぼの子どもたち……。

今日は、その石に絵の具を使ってこのお絵描きです。画用紙に描くんじゃないの、ちょっとおあがしかったいします。  
丸い石、三角の石、細長い石などなど。  
石の形に合わせて、人の顔になつたり、車になつたり、魚になつたり……。

いろいろと考え過ぎてしまい、おかなか描けないでいるお母さんたちの横で、子どもたちは次々と絵を仕上げていきます。  
うーん、ゲージヨツはバクハツだあ～!!。  
(投石はやめてくれ～!!)



## ～～第3回つくしんぼ～～ ガレージセールのお知らせ

日時 6月28(土)  
午前10時～午後3時  
場所 フリースペースつくしんぼ内

恒例となりました、つくしんぼのガレージセールがまたまた開催されます。

小さな施設内での、アットホームなバ

ザーです。つくしんぼのため  
にと、賛助会の方々が言い出  
しつぺになつてくれ、スター  
トしたバザーです。

今回はとん汁と炊きこみご  
飯もあります。

出店希望の方は、つくしんぼ  
の方へご連絡下さい。

また、物品のご寄付も合  
わせてお願い出来ましたら幸い  
です。

ボランティア＆「寄付  
ありがとうございました」とい  
う頃張らなければ。

「福祉の化石・町田」と他の  
自治体から揶揄されているつ  
て事実、市の方々は知らない  
のかなあ??。

(5月)

続けたからこそ、認可を貰え  
たのだろうと思っていました。  
季節が進むにつれていろいろ  
なことが分かつきました。  
『障害者基本計画の作成が完  
了するまで、新規施設は一切  
認めない』

私たちには、まったく知識  
がありませんでした。  
「何なのそれ?」「いつ出来  
るの?」「誰が作るの?」  
まだ策定委員も何も決まつ  
てない段階のこと。  
「おいおい、そんなのってあ  
りかよ!!……」

財源がないと言ひながら、  
市長や市会議員の報酬の値上  
げが議会で決まったのもこの  
頃でした。

石の上にも、あと何年?  
つくしんぼは借りている土  
地の固定資産税分を支払わな  
ければなりません。でも、お  
金がない。それで市と交渉を  
しました。何とか免税措置が  
出来ないものかと。

頑張るつもりです。  
だから、町田市もせいぜい  
頑張らなければ。  
高尾様、坂井様、高倉様、林様、  
箱崎様、藤田様、西村様、稻木  
様、鈴木様、藤山様、岩本様、  
伊豆様、荒木様、三多摩友愛会  
様、さくらんぼ子供教室様、町  
田市青年学級担当者様、若葉と  
そよ風のハイモニーコンサート  
実行委員会様

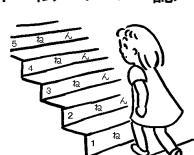
# つくしんぼ、満一歳!

福祉財源を切り  
詰めようとして  
るのだから。新  
規施設など認め  
ることでした。私

められていない  
施設は駄目との  
ことでした。私  
たちは、バザー  
などでこつこつ貯めたお金を、  
税金につき込むことにしまし  
た。だつてそうしないと、つ  
くしんぼは活動を続ける場所  
すら失つてしまうですから。

本当は、子どもたちの活動  
のための資金だったんですけど  
ね。つくしんぼは活動を続ける  
くしんぼは活動を続ける場所  
すら失つてしまうですから。  
うもありがとうございました。  
大切に使わせて頂きました。  
うもありがとうございました。

三多摩友愛会様より十四万円  
のご寄付を頂きました。  
ありがとうございます。ど  
うもありがとうございました。



三多摩友愛会様より  
ご寄付を頂きました

三多摩友愛会様より  
ご寄付を頂きました



SSKP

# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



つくしんぼは、月曜日から土曜日までの午後1時から6時まで開いてます。

## 「ウィル」でつくしんぼを紹介していただきました!!



つくつく通信の2月号でも紹介させて頂いたのですが……。

バリアフリーライフを応援する生活情報誌『WE'LL』（株式会社アテックインターナショナル発行）の春号(vol.6)に、つくしんぼの記事が掲載されました。

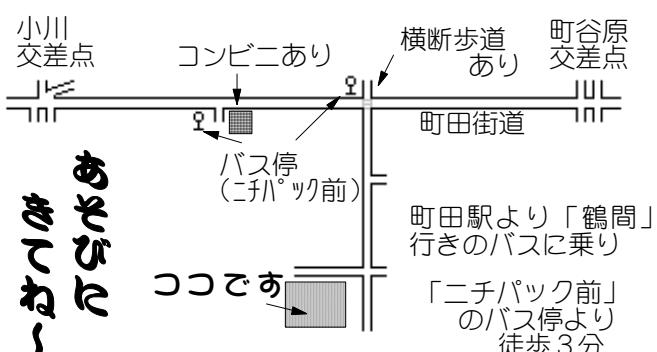
「みずの圭のフレンドパーク」というコーナーです。

みずの圭さんは、脳性マヒの娘さんとの生活を描いて好評の漫画「ママがんばって」（小学館）の作者です。漫画家というより、ごくふつうのお母さんという感じの方でした。

みずの圭さん、ウィルの編集の皆さん、ほんとうにどうもありがとうございました。

（代表夫婦の絵は実物とはかなりかけ離れています。(^.^)）

### ♪つくしんぼの地図♪



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

### 「つくしんぼホームページ」堂々完成!!

ジャーン!! お待たせしましたあ~つ。  
(待ってて下さっていた方々、本当にありがとうございます) m(\_)\_m  
悪戦苦闘の末、お蔭さまでなんとかインターネット上に「つくしんぼホームページ」を開設することに成功しました。  
それで、URLアドレスはちょっと長いのですが……。  
<http://www.join-am.or.jp/~tsukushi/index.htm> です。  
つくしんぼの子どもたちが元気よく登場しております。  
通信環境をお持ちの方、ぜひ一度覗いて見て下さい。  
パソコンのない方、とっとと買って見て下さい。  
そしてそして、感想など頂けたらとっても嬉しいです。(^o^)

発行所

#### 編集後記

ほんと、あつという間の一年でした。

昨年度の途中、補助金が貰えないことが分かり、かなり落ち込んでいた時期もありましたけど……。

今はもう、お母さんたちとはとっても元気です。

6月8日には、しっかり総会もやる予定になっています。会計報告もちゃんとあります。当初予算ゼロでの会計報告ですから、思わず笑ってしまうような内容なんですね。

しかしなあ、市の認可の前からこんなに広報宣伝ばかりしている施設って、他にもあったんでしょうか？

もっとも「知名度アップが早期の補助金獲得への近道!!」とでも考えないとやつてられないってのが現実だつたりするからなのですが。

さて、PR作戦のセカンドステージは、インターネットです。ホームページ内でも、つくつく通信が読めるようになっています。

町田市内ばかりでなく、今後は日本じゅうにアピールしていくぞ~っ!!

私たち、ハンディを持つ子ども達の地域での放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを昨年五月に開設しました。つくしんぼの運営状況は、しかしながら、公的補助を受けていないつくしんぼの運営状態にあらゆるものが現実です。そこで、皆様にお願いがございます。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「フリースペースつくしんぼ賛助会」にご入会して頂けませんでしょ

フリースペースつくしんぼ  
賛助会ご入会のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283

加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ